

京都大学ICT連携推進SNS

京都大学連携推進 SNS は、本学発の新技術の積極的なプロモーション、および産官との技術ニーズ・シーズマッチングの場として、2008年2月の『京都大学ICTイノベーション2008』開催と併せて正式に発足いたしました。

本SNSは高度なKnow-Who検索機能を併せ持ち、本学教職員、同窓生、学生、ならびに企業研究者、官公庁識者との相互交流のためのコミュニケーション基盤として機能し、産官学横断的なヒューマンネットワーク形成を支援します。2009年11月現在、約60もの企業・非営利団体・自治体に参加いただいております。

京都大学ICT連携推進SNS ログインページ
<http://renkei-sns.i.kyoto-u.ac.jp/>



京都大学ICT連携推進SNS ログインページ

京都大学ICT連携推進ネットワーク

京都大学 ICT 連携推進ネットワークは、『京都大学 ICT イノベーション2009』の成功を機に、そこではぐくまれたヒューマンリレーションを維持・発展させるために発足しました。情報学研究科・学術情報メディアセンターの教職員・研究者・大学院生と、学外の企業・NPO・自治体などとの間で、産官学連携、学学連携、社学連携の基盤となる場を提供します。現在、約60もの組織に加入頂いています。企業及び教員双方から数多くの連携の提案が寄せられており、順次マッチングが進められています。その結果、全く新しい共同研究が開始されるなどの成果も出つつあります。その一部については、『京都大学 ICT イノベーション2010』でも紹介します。連携推進ネットワークへの加入は原則として、複数の教員の推薦に基づいて行われます。是非『京都大学 ICT イノベーション2010』にご参加の上、京都大学におけるICT研究開発に興味を持って頂き、このネットワークを広げて頂ければ幸いです。



京都大学ICTイノベーション2009より

京都大学ICTイノベーション2010事務局

(担当／横山)

TEL 075-753-4936

FAX 075-753-5517

E-mail ict2010@ict-nw.i.kyoto-u.ac.jp

URL <http://ict-nw.i.kyoto-u.ac.jp/ict2010/>

京都大学ICTイノベーション2010会場

京都大学 百周年時計台記念館

京都市左京区吉田本町 京都大学本部構内正門正面

- 京阪[出町柳駅]より 徒歩約20分 または 市バス系統201「祇園 みぶ」行
- 阪急[河原町駅]より 市バス系統201「祇園 百万遍」行 または 市バス系統31「東山通 高野・岩倉」行
- JR/近鉄[京都駅]より 市バス系統206「東山通 北大路バスターミナル」行

市バス停留所「京大正門前」下車、徒歩約5分



京都大学 ICTイノベーション2010

ネットワークがつなぐ情報学の未来

このたび、京都大学において研究開発されている情報通信技術 (ICT) を公開し、産官学連携を促進するためのイベント【京都大学 ICT イノベーション2010】を開催いたします。情報学研究科及び学術情報メディアセンターの教員、研究員、大学院生が研究開発したアルゴリズム、ソフトウェア、コンテンツを一堂 (66件) ポスター・デモ展示するとともに、一部については口頭発表を行います。昨年度の同イベントには、約640名の方々にご参加いただき、新たな共同研究等がスタートするなど、大きな成果を生み出すことができました。また、このような情報の交換を恒常的に行うために ICT 連携推進ネットワークが発足し、約60の企業・団体に加入いただいております。今回のイベントでは、最新の技術・コンテンツならびに産官学連携活動の紹介を行います。

2010年2月19日(金) 午後2時～6時(終了後交流会)

京都大学 百周年時計台記念館2階 国際交流ホール

入場無料 (交流会有料)・事前申込必要 (以下のHPからお申し込みください)

<http://ict-nw.i.kyoto-u.ac.jp/ict2010/>

主催 京都大学大学院情報学研究科、京都大学学術情報メディアセンター、京都大学産官学連携本部
後援 文部科学省、経済産業省、総務省、京都府、京都市、京都商工会議所、京都産学公連携機構、財団法人京都高度技術研究所、財団法人大学コンソーシアム京都、日本経済新聞社京都支社、京都新聞社、京都大学グローバルCOEプログラム[知識循環社会のための情報学教育研究拠点]
協力 京都リサーチパーク株式会社

主催者挨拶

京都大学 大学院情報学研究所 研究科長
中村 佳正



人と社会のインターフェイス、数理モデリング、情報システムが京都大学情報学研究所における三本の柱です。2008年9月のリーマン・ショックを機に現代の情報化社会のもつ負の一面がまたもや顕在化しました。情報学研究所の目的のひとつは、情報化社会を健全で調和のとれた情報化社会、すなわち、知識社会に変えていくことであります。知識社会の基盤は数理学、システム科学によって支えられた情報通信技術(ICT)によって揺るぎないものとなりますが、これは情報学研究所の三本の柱の交わる所に他なりません。

毎回多数の方々のご来場を得て、ITCイノベーションは大きくたくましく育ってまいりました。本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

発表タイトル (全66件出展)

大学院情報学研究所 知能情報学専攻

- 「低温環境下でTRPM8はサーモスタットとして働く」
- 「タイミング情報を解釈に用いる音声対話システム」
- 「自然言語テキスト中の隠れた関係性の認識」
- 「学習の位相的計算理論とそのグラフィカルなモデル化」
- 「映像と生理指標を用いたHAIのための盛り上がり分析」
- 「キラルを考慮したSVMによるリード化合物の探索」
- 「エネルギーの情報化：電力フローの推定と制御」

大学院情報学研究所 社会情報学専攻

- 「仮想人体を使って熟練医の手術手技を学ぼう」
- 「医療の特徴を利用した医療情報検索技術」
- 「Webサービスとサービス連携におけるプライバシー」
- 「挟み込む検索：間のもの発見」
- 「6軸ロガーによる海洋動物の3次元運動再現手法の開発」
- 「緩和検索：各検索語への興味度合いを伝えられる検索」
- 「Webにおける将来情報の分析・検索」
- 「情報通信技術に応用したバイオテレメトリーシステムの高度化」
- 「留学生のための多言語生活支援システム」
- 「運転行動モデルに基づく広域交通シミュレーション」
- 「危機管理を目的とした状況認識を支援する言語資料解析システム (TRENDREADER: TRTM)」

大学院情報学研究所 複雑系科学専攻

- 「デジタル制御理論による新しい楽器音合成と画像・動画処理」
- 「非対称近傍関数による自己組織化マップの学習の高速化」
- 「めっきの分子シミュレーションと産業への応用」

大学院情報学研究所 数理工学専攻

- 「カーネル法を用いた資産配分関数の構築」
- 「入出力制約を考慮した実用的な制御系設計法」
- 「マルチコア計算機環境における高速特異値分解とその応用」
- 「DSM通信に対する最適化理論の適用」
- 「猫の宙返りのポート・ハミルトン形式による制御」

大学院情報学研究所 システム科学専攻

- 「人体表面を対象とした3次元力覚カメラの構築」
- 「データから学習されたカラー画像拡大フィルタ」
- 「Usapi: ピアニストの個性を反映する演奏表情付けモデル」

大学院情報学研究所 通信情報システム専攻

- 「隠れマッチング問題の通信計算量と暗号への応用」
- 「Space-Time Block Code方式を用いた協力中継のリアルタイム屋外伝送実験」
- 「PDoS攻撃を抑制するためのパケット廃棄情報を用いたバッファ制御方式」

京都大学 学術情報メディアセンター センター長
美濃 導彦



学術情報メディアセンターは、情報基盤とメディア技術に関連する実践的な研究を推進しています。情報基盤関係では、ネットワーク、セキュリティ、認証などのサービス関連研究及びスーパーコンピュータを利用した計算科学関連研究を推進しています。メディア技術関係では、情報基盤の上に構築される大学に必要な様々な情報システムのインタフェース、コンテンツ作成、データベースなどに関する研究を行っています。大学内の情報基盤を実際に構築してサービスを提供している情報環境部と共同して、研究成果を京都大学というフィールドに展開するフィールド情報学の研究も同時に行っています。したがって、本センターで行われている研究は実用に近いものが多く、情報学研究所と連携して、京都大学の情報通信技術(ICT)の存在価値を社会に示していくと同時に、積極的に産学連携・社会連携・学学連携を進めたいと考えています。

- 「簡易な装置を用いた超広帯域電磁波による防犯システム」
- 「CoHOGを用いた歩行者検出の実時間実装」
- 「デジタル無線技術を用いた地球大気の大気レーダーリモートセンシング」
- 「高速フェージングチャンネルにおける高効率伝送方式」

学術情報メディアセンター

- 「ICT支援によるスピーキングアクティビティの実践の試み」
- 「動的に問題を生成する日本語学習支援システム」
- 「自習を中心とするプログラミング教育のための教科書デザイン」
- 「チンダル現象下でのレーザー照射による三次元形状計測」
- 「見て便利・撮られても安心な「変身カメラ」」
- 「京都大学における認証基盤の構築とIC身分証等の導入」
- 「人間とのインタラクションを用いた協調的物体認識」
- 「並列計算機の性能を「最大限に」引き出すシミュレーション技術」
- 「真のお手軽並列処理のためのスクリプト言語Xcrypt」
- 「情報通信・エネルギー統合技術の研究開発」
- 「ケータイから言葉を拾って俳句する「HITCH HAIKU」」

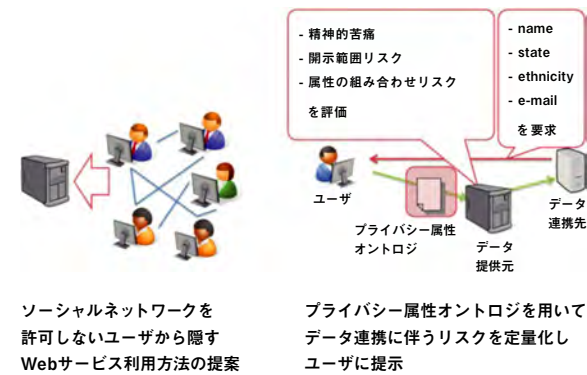
グローバルCOEプログラム「知識循環社会のための情報学教育研究拠点」 若手リーダーシップ養成プログラム

- 「信頼出来ないコンテンツプロバイダに対してもプライバシーとコンテンツの保護が可能なインターネット画像売買システム」
- 「自然言語の解析のためのテキストからの語彙の自動獲得」
- 「多面的比較検討を支援する情報提示手法」
- 「関係の深い理解と画像信憑性判定への応用」
- 「客の再試行挙動を考慮した大規模情報システムの性能評価」
- 「電気機器設計のための実規模電磁界シミュレーション」
- 「デジタル通信路を介した新たなロバスト制御理論の構築」
- 「生理指標に基づいた触察行為への人間-ロボット間マルチモーダル情報保障」
- 「FD支援のための振り舞い情報付き講義アーカイブ」
- 「フィールド情報学的アプローチによる複数発話音声認識ロボットの開発」
- 「海洋生物の摂餌行動のモニタリング技術の開発」
- 「ユーザとの相互作用を通じた画像分類システムの開発」
- 「Interaction Carving: 対話的情報システムのユニバーサルデザイン」
- 「アナロジーに基づくレストラン検索」
- 「Wikipediaを用いたWebからの知識抽出」
- 「ゾウリムシは学習するか？」
- 「視覚的な表象と個人に固有のコンテキストを持つ断片情報の活用環境のデザイン」
- 「多文化組織における信用形成の論理モデルに関する実験」
- 「感情知能の仮想技術サポートエンジニアへの応用」

発表例

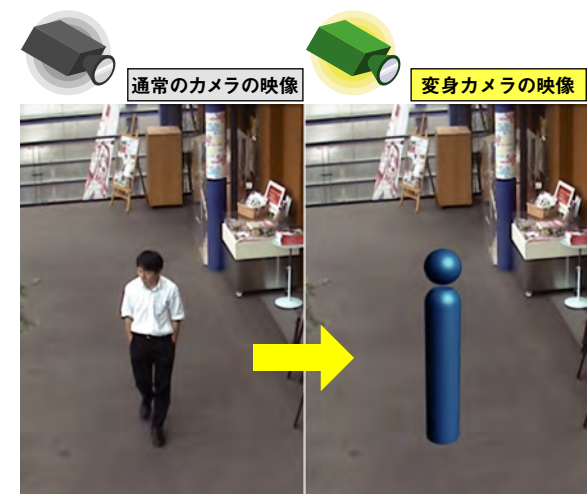
大学院情報学研究所 社会情報学専攻

Webサービスにおける プライバシー保護技術



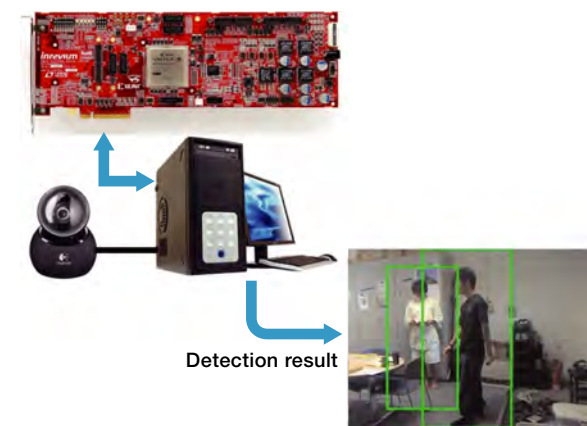
学術情報メディアセンター

見て便利・撮られても安心な「変身カメラ」



大学院情報学研究所 通信情報システム専攻

CoHOGを用いた 歩行者検出の実時間実装



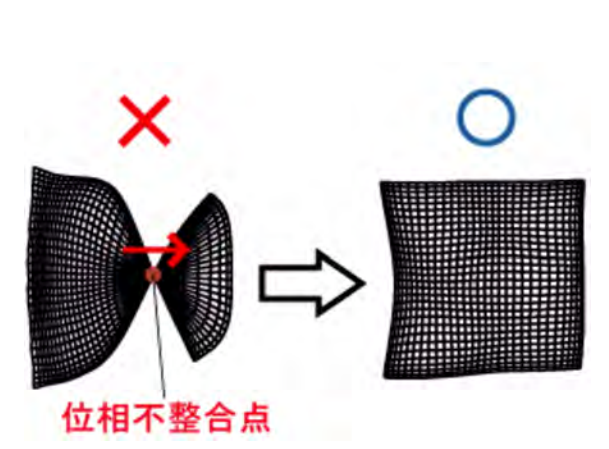
グローバルCOEプログラム若手リーダーシップ養成プログラム

海洋生物の摂餌行動の モニタリング技術の開発



大学院情報学研究所 複雑系科学専攻

非対称近傍関数による 自己組織化マップの学習の高速化



大学院情報学研究所 数理工学専攻

入出力制約を考慮した 実用的な制御系設計法

